

# 報告 1

## 福岡市拠点文化施設等の整備について

2018.2.14

福岡市財政局アセットマネジメント推進部大規模施設調整課

# 目次

## 1. 福岡市民会館等の概要

## 2. 再整備計画概要

※現在検討・想定中の案であり、確定した情報ではありませんので、今後変更の可能性があります。

# 0. 福岡市PPP/PFI事業の状況

**★拠点文化施設等の整備**  
 福岡市民会館を継承する施設の整備と、  
 須崎公園の再整備を一体的に行う



**第2給食センター**  
 H28.8～供用開始



**総合体育館**  
 建設工事中  
 (H30.秋供用開始予定)

**西部水処理センター**  
 下水污泥固形燃料化事業  
 設計中  
 (H33.2 供用開始予定)



**美術館**  
 リニューアル工事中  
 (H31.3供用開始予定)

**第2期展示場等**  
 事業者公募再開(予定)



**第1給食センター**  
 H26.9～供用開始

**第3給食センター**  
 事業者公募(予定)



**科学館**  
 H29.10～供用開始



**中央児童会館**  
 H28.4～供用開始

**高宮南緑地 (旧高宮貝島住宅)**  
 事業者公募(予定)



**東部小学校空調**  
**西部小学校空調**  
 H27.9～供用開始



**東部中学校空調**  
**西部中学校空調**  
 H28.8～供用開始

**早良地域交流センター (仮称)**  
 事業者公募(予定)

# 1. 福岡市民会館等の概要

## 1) 福岡市民会館の役割

昭和38年（1963年）に開館した市民会館は、様々な**公演の鑑賞の場**、**市民の文化活動の場**、及び企業や学校などの**集会・大会の場**として、多くの市民に親しまれている。

### ○建物概要

- ・開館：昭和38年（築54年）
- ・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・階数：地下1階，地上4階建て
- ・敷地面積：10,552㎡
- ・延床面積：9,255㎡

### ○施設機能

- ・大ホール 1,770席
- ・シャワー2室，楽屋7室
- ・小ホール 354席
- ・練習室 4室



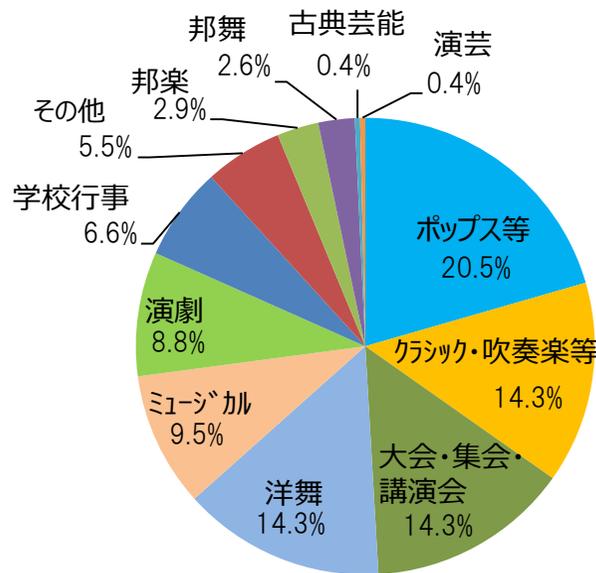
# 1. 福岡市民会館等の概要

## 2) 福岡市民会館の現状

- 築54年経過しているものの、**高い利用率**を有し、文化活動・発表の場としてだけでなく、数多くのポップス系音楽、ミュージカル、演劇などの興行が行われている。

	利用率（日別）
大ホール（1770席）	80.0%
小ホール（354席）	24.5%
練習室	76.2%

施設利用率（平成28年度）



大ホール利用状況（平成28年度）

- 一方で、施設の**老朽化に伴い・バリアフリーへの対応や設備更新の遅れ**が課題となっている。

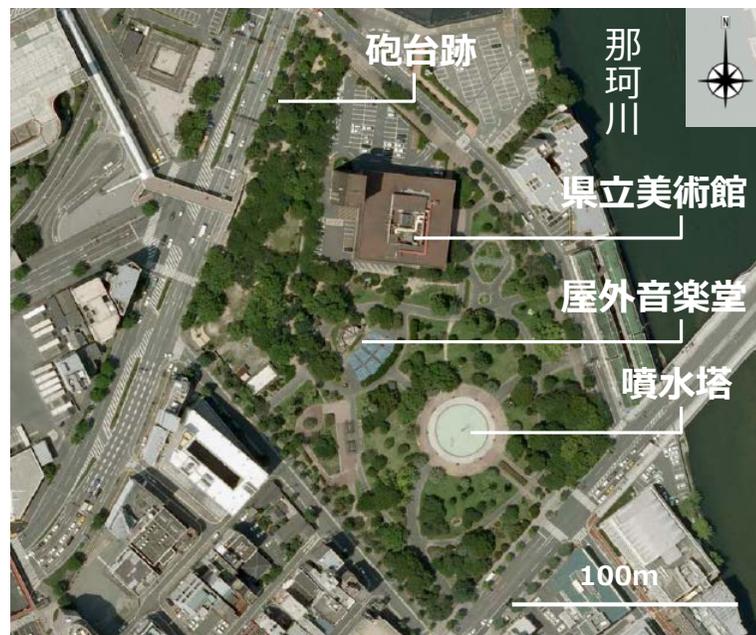
〔 E V, ホール客席のスロープ未整備  
舞台設備の陳腐化 など 〕

# 1. 福岡市民会館等の概要

## 3) 須崎公園の概要

- ・開園：昭和26年
- ・公園種別：近隣公園
- ・敷地面積：2.96ha
- ・主な施設：噴水塔，屋外音楽堂，砲台跡等

- かつては屋外音楽堂でミュージシャンによる演奏が行われるなど、**文化的な色あいと噴水の潤いある都心の公園**として市民会館や県立美術館とともに、これまで多くの市民に親しまれてきた。
- 現在では、屋外音楽堂や噴水塔など公園施設全体の**老朽化にあわせるように、公園に対するイメージも低下し、ユニバーサルデザインへの対応の遅れ**なども課題となっている。



▲老朽化した施設（屋外音楽堂）



▲老朽化した施設（噴水塔）



▲ユニバーサルデザインへの対応の遅れ（トイレ）

## 2. 再整備計画概要

### 1) 拠点文化施設のあり方

- 多くの人が見たくなる多彩な公演が行われることで、広く市民に鑑賞の機会を提供し、また、市民の文化活動を支える場となる
- 文化芸術の鑑賞や活動での利用を通して、多彩な人々が集う交流の場となることで、人と人とのつながりを育んでいく
- ユーザーと綿密に対話する場を設けることで、使いやすい施設のモデルとなる

### 2) 機能の構成

大ホール	市民会館の役割を継承する約2,000席の多機能ホール 演劇、コンサート等の鑑賞や、文化団体等の舞台芸術や音楽の発表の場など幅広い利用を想定
中ホール	多様なニーズに対して新たな受け皿となる約800席のホール 文化団体等の発表や鑑賞会のほか、国内外の優れた作品の鑑賞の場としての利用を想定
文化活動・交流ホール	市民の文化活動の練習や発表の場となる約150席の椅子席が配置可能な平土間ホール
リハーサル室・練習室	大ホール、中ホールで行う公演のリハーサルに利用するほか、文化団体等による練習の場としても活用

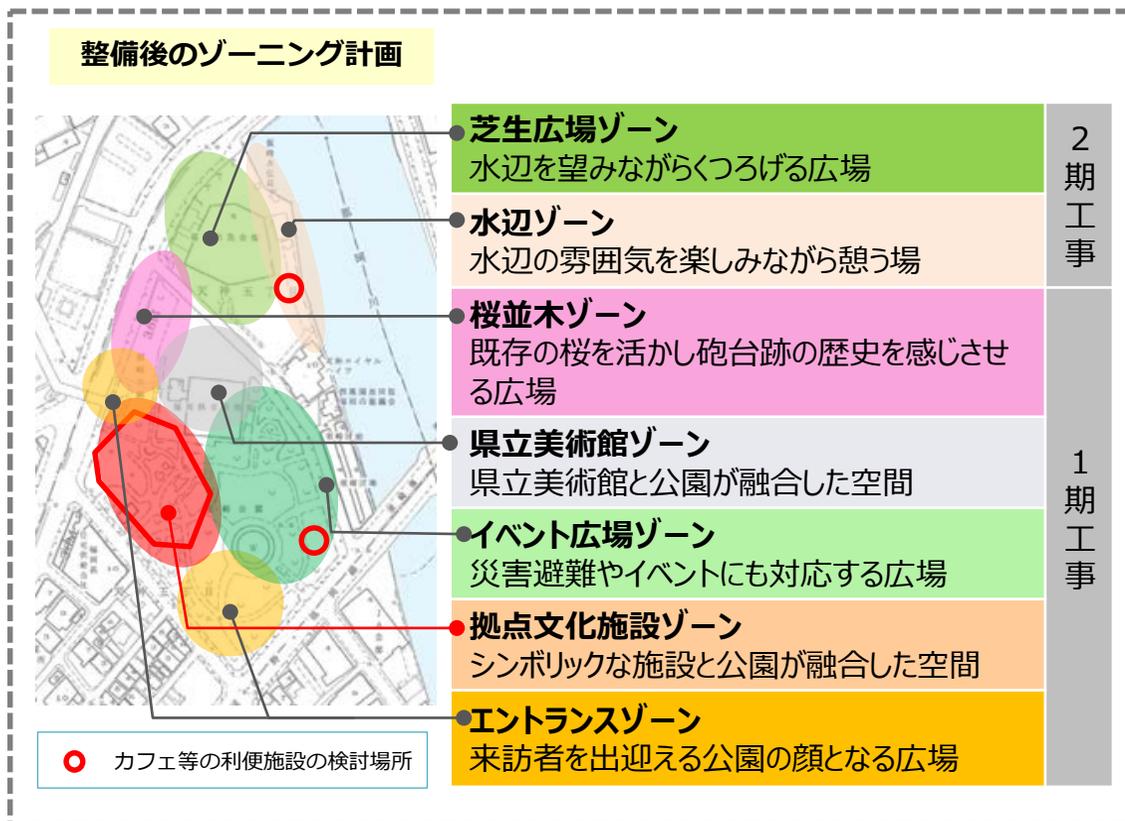
舞台芸術の専門性にも対応した中規模ホール

## 2. 再整備計画概要

### 3) 施設計画

#### ①配置計画

- 現市民会館と同等の敷地面積を確保し，県立美術館の南側に配置する。
- 市民会館跡地を水辺に開かれた公園として整備する。

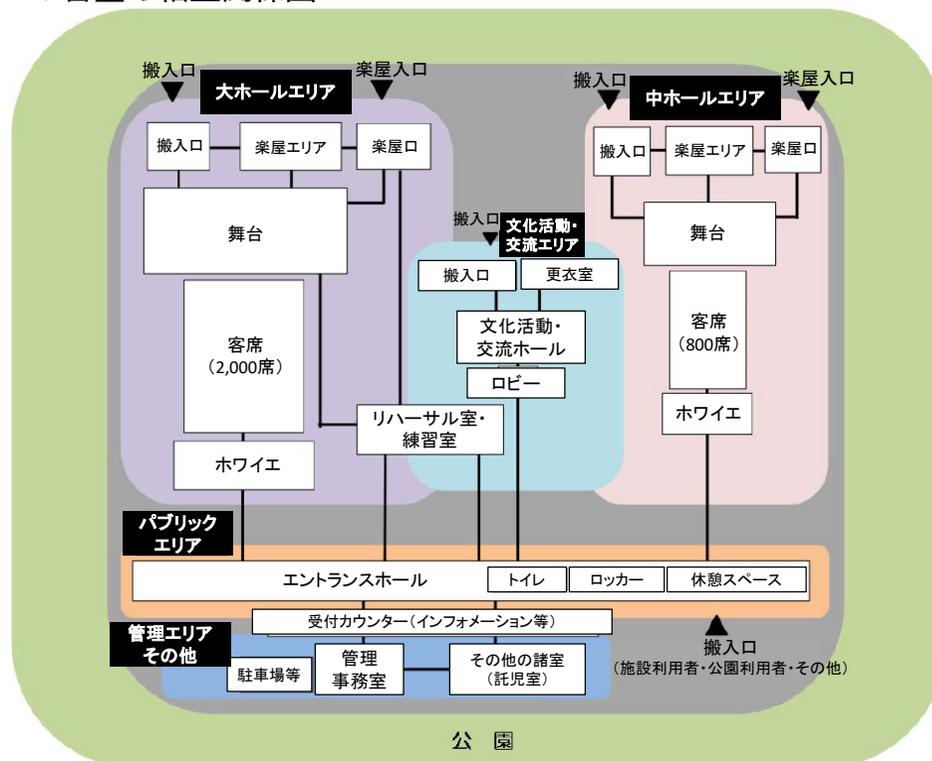


## 2. 再整備計画概要

### ②拠点文化施設の概要

敷地面積	約10,000m <sup>2</sup>
延床面積	約20,000m <sup>2</sup> (諸室構成：大ホール、中ホール、文化活動交流ホール、リハーサル室・練習室 エントランスホール、ホワイエ、楽屋、管理事務室、託児室など)
駐車場	来場者用一般駐車場については、近接する福岡競艇場の駐車場で確保する

▼各室の相互関係図



※福岡市拠点文化施設基本計画（H28.6）より

## 2. 再整備計画概要

### 4) 須崎公園再整備の方針

#### ① 「より魅力的な公園へ」

- 都市の魅力向上に寄与する緑豊かな美しい公園景観の形成
- 拠点文化施設及び県立美術館との連携強化や水辺空間の活用 など

#### ② 「より快適に過ごせる公園へ」

- 誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン
- 見通しの確保や夜間も利用しやすい環境の創出 など

#### ③ 「より地域や民間と連携する公園へ」

- 民間活力を導入しやすい事業スキームの活用（カフェ等）
- 拠点文化施設と連携した公園の維持管理運営 など



▲南池袋公園（東京）



▲ブルックリンブリッジパーク（NY）



▲うめきた広場（大阪）

### 5) 事業手法

#### ① PPPで行う事業内容

##### ■ 拠点文化施設

- 施設整備（市民会館解体を含む）
- 開館準備
- 維持管理運営（約15年間）  
（運営業務：施設の利用受付，舞台設備の操作など）

##### ■ 須崎公園

- 施設整備
- 維持管理・運営（運営業務：公園の使用許可など）  
〔1期工事の区域：約15年間〕  
〔2期工事の区域：約13年間〕

#### ② 事業方式

- PFI - BOT方式

## 2. 再整備計画概要

### 6) スケジュール (予定)

年度	H30		H31		H32		H33~34		H35		H36		H37	
拠点文化施設	実施方針等の公表	特定事業の選定	入札公告	落札者決定	都市計画変更	事業者契約締結	施設整備・開館準備		開館・ 一部開園	市民会館 解体		工事	全面開園	
須崎公園														



#### 都市計画変更（公園区域の変更）について

民間の優れたアイデアを反映するため、公募を行ったのち、事業者提案を踏まえ、市が決定\*する予定

（公園面積の確保や機能向上等の条件に合致する必要がある。）

\* 都市計画審議会に付議したうえで決定する

# 報告 1

## 福岡市拠点文化施設等の整備について

END